

水の公園福島潟遊水館等 指定管理者申請者 事業計画

| 項目 | ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体 | |
|---------------------------|--|--|
| 1. 事業者の概要 | <p>(代表団体)</p> <p>特定非営利活動法人総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか</p> <p>設立 : H15. 2. 5</p> <p>従業員数 : 32 人</p> <p>事業内容 : 総合型地域スポーツクラブを展開し、市民スポーツの普及振興事業、指定管理業務</p> <p>体育施設指定管理運営実績</p> <p>: 水の公園福島潟遊水館、北区文化会館</p> | <p>(構成団体)</p> <p>アイビス技建株式会社</p> <p>設立 : S53. 9. 27</p> <p>資本金 : 3 千万円</p> <p>従業員数 : 63 名</p> <p>事業内容 : 指定管理業務、建築物総合管理業務、下水道管更生工事、一般廃棄物処理業、産業廃棄物処理業、リサイクル事業、総合建設業</p> <p>体育施設指定管理運営実績</p> <p>: 水の公園福島潟遊水館</p> |
| 経営理念・経営方針 | <ul style="list-style-type: none"> 地域に根差した生涯スポーツ・文化活動を振興し、豊かなひと・まちづくりに取り組みます。 「市民に信頼され、愛される施設づくり」「管理経費の適正な執行」「人材育成の強化」「積極的な地域理解と地域貢献活動」「地域連携のさらなる強化」の5つを運営の重点項目として取り組みます。 「スポーツ実施率No. 1のまち、北区」を目指します。 | |
| 施設の管理運営方法 | <ul style="list-style-type: none"> 2期10年にわたる指定管理の実績と活かして地域の課題解決と「北区 区ビジョンまちづくり計画」の実現を目指します。 施設・各設備の設置目的を踏まえたうえで施設効用を最大限に発揮できる管理・運営を行います。 だれもが平等・公平に利用できる施設づくりに取り組みます。 | |
| 利用者サービスへの取組 | <ul style="list-style-type: none"> 「平等・公平」「快適・利便」「おもてなしの心」「安らぎ・安心・安全」の4本柱で取り組みます。 平等利用に配慮した情報発信と社会的弱者や外国人へのサポート体制を充実します。 モニタリングにより、サービス改善に取り組みます。 ロビーをコミュニティオアシスとして充実させ有効活用を図ります。 | |
| 利用者数増加への取組と実現性 | <ul style="list-style-type: none"> 「来館者」「地域住民」「広域」に分けて情報発信に取り組みます。 他施設・他団体・宿泊施設と連携した取り組みを行います。 市民ニーズに対応した開館日・開館時間の拡大を図ります。 水泳用品の無料レンタルサービスの充実やコース設定・ルールの見直しを図ります。 移動カフェや地元の特産品の出店イベントを実施するなど賑わいのある施設づくりに取り組みます。 通常教室のほか、継続的な施設利用につながる体験型イベントを実施するなど、自主事業により利用者を増加させます。 | |
| 要望や苦情の把握・対応 | <ul style="list-style-type: none"> 多様な方法で情報を収集し改善を図ります。 施設利用者・地域住民・スポーツ関係者・スタッフが意見を出しやすい環境をつくとともに、確実な対応と情報共有により課題解決に取り組みます。 | |
| 管理経費の適正把握・環境保護への取組 | <ul style="list-style-type: none"> 堅実に策定された予算書に基づき確実に執行します。 水銀灯のLED電球への交換、照度・室温・水温・水質を維持しつつデータに基づき電気・ガス・水道の適正管理により各使用量を削減します。 自主事業の収益のうち30万円を指定管理費に充当します。 CO2 排出量削減、節水、適正な廃棄物処理などにより環境保護に取り組みます。 | |
| 自主事業の提案内容 | <ul style="list-style-type: none"> 「子ども」「ビジネスパーソン」「高齢者」「障がい者」と世代に合わせた事業を展開します。 「通常教室」「期間限定教室」「利用体験型イベント」「プール開放型イベント」「園地イベント」「地域貢献事業」を実施します。 自動販売機の設置と水泳用品などの物品販売を行います。 | |
| 区内スポーツ施設との連携 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月、3館（豊栄総合体育館、遊水館、北地区スポーツセンター）合同の館長会議を開催し情報共有を図ります。 協力して地域貢献活動を行います。 指導者の相互派遣や相互研修を行います。 自然災害などの緊急時には協力して被害の拡大を防ぎます。 | |
| 従事者の雇用・労働条件・人員配置 | <ul style="list-style-type: none"> 適正な雇用と労働条件でワークライフバランスの実現を図ります。 公共・民間スポーツ施設での勤務実績が長い、経験豊富で業務を熟知した職員を多数配置します。 安全に管理できる人数を基本配置数として、繁忙期など混雑が予想される日は、あらかじめ人員を増員します。 | |
| 人材育成の取組・自己管理システム | <ul style="list-style-type: none"> 研修制度の充実と資格取得の推奨により質の高い人材を育成します。 人事考課制度を整備し、職員の“やる気”を引き出します。 PDCAサイクルに基づき業務の確実な遂行と改善に取り組みます。 「遊水館評議員会」を開催し第三者による評価と意見交換を行います。 | |
| 安全管理の対策・緊急時の対応 | <ul style="list-style-type: none"> 適正な管理、点検と迅速な交換・修繕を行います。 水質・水温などの環境は関係法令を遵守し、快適な環境を維持します。 安全な利用環境を維持できる監視体制で臨みます。 有資格者の配置と各種マニュアルの整備を行います。 防犯・防災・事故の防止策に取り組みます。 緊急時に備えた訓練とマニュアル・組織体制の整備に取り組みます。 | |

